

これまでの自分から
これからの自分へ

私のエンディングノート



形も色も人それぞれ、
人生の積み重ねを振り返り
「自分らしい生き方」を設計する



目 次

終活を考えよう	P.1
第1章 私のこれまで	P.4
第2章 私のいま	P.8
第3章 私のこれから	P.16
第4章 私のエンディング	P.20
第5章 私の終活プラン	P.24
白岡市地域包括支援センター	P.34

「終活」 を考えよう

終活、それはこれからも自分らしく生きるための大切な一歩

「終活」という言葉が生まれ、多くの人々がそれを知るようになりました。ですが、「終活」という言葉から思い浮かべることは、人それぞれ異なるようです。

葬儀の事前予約、お墓の購入、遺言書の作成、身の回りや持ち物の整理といった旅立ちの時やその後のことを「生前に準備すること」、
延命治療や緩和ケアなど受ける医療や、
介護が必要になったり認知症になった時のことを決めておくなど
これからの「安心して過ごすために備えること」、
そして、趣味や旅行、家族や友人との時間を楽しむなど、
残りの人生を「自分らしく充実して生きること」。
高齢期に行うべき様々なことが包括されて、「終活」と呼ばれています。

人間は歳を取り、衰えていき、最後には旅立ちを迎えます。
いま「旅立ちのその瞬間に立っている」と、想像してみてください。
そして、そこから「いまのあなた」を振り返ってみてください。
やっておきたいこと、やっておかなければいけないと思うことはありますか。
それを実際にやっておくことを、私たちは「終活」と呼んでいます。



エンディングノートの 書き方



書き方の
ポイント

2

書き変えても 大丈夫

気持ちが変わることは、もちろんあります。その場合は、既に書き込んだ箇所に線を引き、書き直してください。線の横に訂正した日付を書いておくとよいでしょう。何度か書き直すことで、気持ちが整理されていくこともあります。

定期的に見直しましょう

表紙の裏には、名前と誕生日の欄があります。毎年の誕生日にこのノートを見返して、情報や気持ちが変わっていないかを確認しましょう。このエンディングノートは、あなたの終活のパートナーです。

書き方の
ポイント

4

書き方の
ポイント

1

すべての項目を 埋めようとしなくても大丈夫

はじめのページから取り組み、すべてを埋めようとしなくて構いません。興味のあるページがあればそこから始めたり、考えてもなかなか埋まらないページは飛ばしてもよいでしょう。すべてを一通り書き終える目安を、3か月程度と考えてください。このノートを目に留まりやすい場所に置き、何度も見返しながら少しずつ書き進めていきましょう。

書き方の
ポイント

3

家族に 共有しましょう

書き終えたら、家族に保存場所を伝えて内容を共有しましょう。いざという時に家族が困らないようにすることも、終活の大きな目的です。書き込んだページには、そのための大切な情報が残ります。家族がいない場合には、これからのことを託せる人に共有しましょう。あなたの人生や考えを伝えることは、あなたの信頼できる人達とお互いの絆をより深めることに繋がります。そのことが、これからの豊かな時間を創ります。

これまでの人生を振り返ることで、思い出に浸りながら終活を考えるための入口に立つことができます。これからの時間を、あなたはもちろん大切な人にとってもかけがえのないものとするために、まずは、あなた自身をより深く理解してもらうことをこの章が手助けします。

出生

両親	父 (名前・どんな人だったか)
	母 (名前・どんな人だったか)
名前の由来等	

幼少期

幼い頃の思い出	
---------	--

キーワード 自分史

自分のルーツや半生を文章にするもの。書くことで自分自身への理解が深まります。あなたの生きた軌跡は大切な人の「心の教科書」になるかも知れません。

学生時代

好きだった本・ 映画・音楽	
思い出に残る 出来事	
将来の夢	
夢中に なったこと	

仕事のこと

経験した仕事	
この仕事に 就いた 理由・背景	
仕事をする上で 大切にした 信念・価値観	

家系図

相続を考えるためにも「家系図」を作成しましょう。

この表に書き込んでいくことで自分の法定相続人が誰なのかを確認できます。

法定相続人となるのは配偶者と血族です。同じ順位の人が複数いる場合には全員が相続人となります。先順位の人が1人でもいる場合は、後順位の方は相続人になれません。

書き方

亡くなった人の名前の横には
✕を記し、分かれば死因も
記入しておきましょう。

長寿 花子✕
脳梗塞

祖父

祖母

父

配偶者

あなた

配偶者は、
常に相続人になる

第一
順位

子どもが死亡している
場合は孫、ひ孫に

子ども

子ども

子ども

子ども

子ども

孫

孫

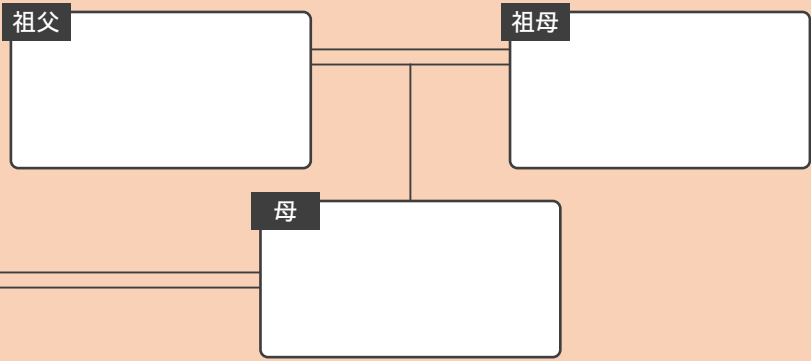
孫

孫

孫

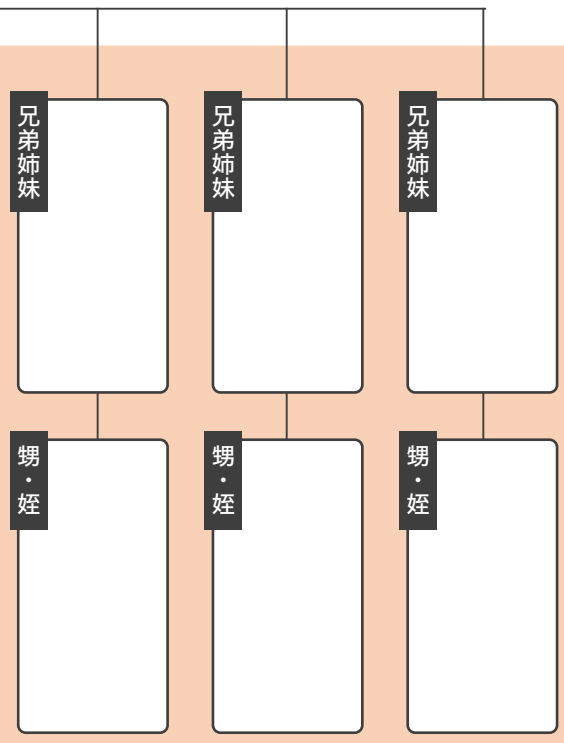
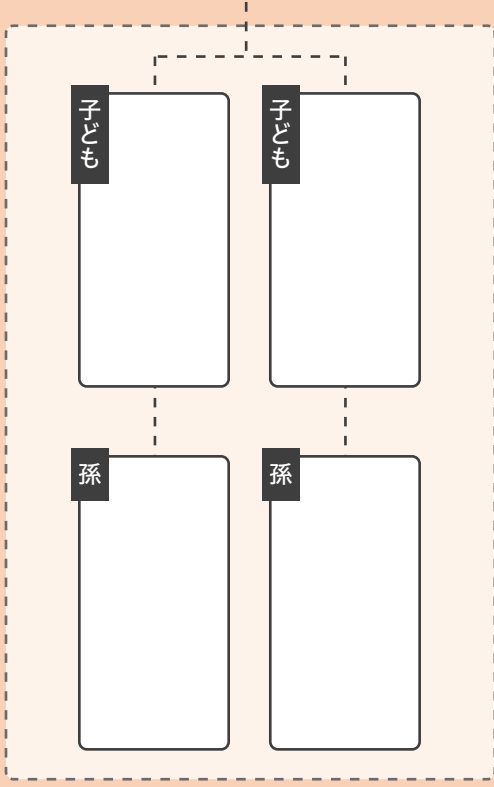
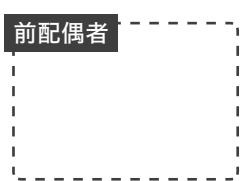
キーワード 家系図の作成

戸籍調査から依頼したい、さかのぼってより詳しい家系図を作成して家族に受け継いでおきたい、という場合には士業などの作成サービスを利用することも可能です。



第二順位

父母が死亡している場合は、祖父母に



第三順位

兄弟姉妹が死亡している場合は、甥・姪に

第2章

私のいま

あなたの身のまわりのこと等について記録しておくことで、必要なものと不要なものをはっきりし、情報を整理することができます。また、あなたの情報を家族や周囲の人に分かるようにしておくことも、この章の大きな目的です。

基本情報

フリガナ 名前	
生年月日	(明治) (大正) (昭和) (平成) 年 月 日
本籍地	〒 都 道 市 区 府 県 郡
現住所	〒 都 道 市 区 府 県 郡 建物名等
電話番号	自宅 () 携帯 ()
メールアドレス	パソコン @ 携帯 @



注意

エンディングノートが盗難されたり悪用されたりする場合に備えて、銀行やクレジットカードなどの金融機関、パソコンや携帯電話などの電子機器の「暗証番号」は、エンディングノートには記載しないようにしましょう。

健康に関する情報

■ かかりつけ医

病院名	担当科	担当医	電話番号
	科		()
	科		()
	科		()

■ 持病や常備薬

病名・症状	薬名	発症の時期	その他（いまの状態等）
		年 月頃	
		年 月頃	
		年 月頃	

■ 既往症

病名	治療期間	治療した病院等
	年 月頃 ~ 年 月頃	
	年 月頃 ~ 年 月頃	
	年 月頃 ~ 年 月頃	

■ アレルギーや健康上の注意点（緊急時、医師や救急隊員に知らせたいこと等）

アレルギー	食品 () 薬品 () 花粉 () その他 ()
健康上の注意	例：身体の不自由な部分・ペースメーカーを入れている

公的サービスに関する情報

項目	記号・番号	保管場所	その他
健康保険証			
後期高齢者 医療保険証			
介護保険証			
運転免許証			
パスポート			

■公的年金

基礎年金番号	種類	金額	その他

■その他（自由記述）



注意

もしもに備え、医療や公的な証書、生活インフラの請求書などはまとめておきます。同居していない家族などにも分かるように、保管場所を記しておきましょう。

保管場所

毎月の引き落としに関する情報

項目	契約先・契約番号	電話番号	支払方法
電気		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
ガス		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
水道		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
新聞		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
自宅電話		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
携帯電話		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
クレジットカード		()	<input type="checkbox"/> □座 <input type="checkbox"/> 現金
		()	<input type="checkbox"/> □座 <input type="checkbox"/> 現金
		()	<input type="checkbox"/> □座 <input type="checkbox"/> 現金
デジタルサービス		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金
		()	<input type="checkbox"/> □座・クレジットカード <input type="checkbox"/> 現金

キーワード 死後事務委任

亡くなった後の葬儀や納骨、解約や返納などの各種手続き（死後事務）を頼める人が周囲にいない場合に、生前に弁護士、司法書士、社会福祉士などの第三者に委任しておく方が増えています。

資産に関する情報

■預貯金

金融機関・支店名	種 類	口座番号	名義人

■不動産

種 類	所在地	名義人	持ち分
(建物) (土地)			
(建物) (土地)			
(建物) (土地)			

■保険

保険会社	種 類	契約者	受取人
		被保険者	

■その他（有価証券等）

名称・銘柄	内 容	保管場所	名義人

■私的年金（個人年金・企業年金等）

名称	団体	電話番号	その他
		()	
		()	
		()	

■借入金・ローン

借入先・電話番号	借入額	返済方法	完済予定日
電話 ()			
電話 ()			
電話 ()			

■その他



注意

借入金や保証債務など負債も相続の対象となります。
相続人のために必ず書いておきましょう。

キーワード 相続の生前対策

相続税の計算式や生前贈与についての情報を収集しましょう。
不動産については納税資産の確保や空き家対策なども重要です。
専門家に相談してみるのも良いでしょう。

ペット

種類	名前	年齢	もしもの時 (預けられるところ等)	その他 (動物病院等)

大切なもの

品物	保管場所	希望する処分方法	エピソード

キーワード 生前整理

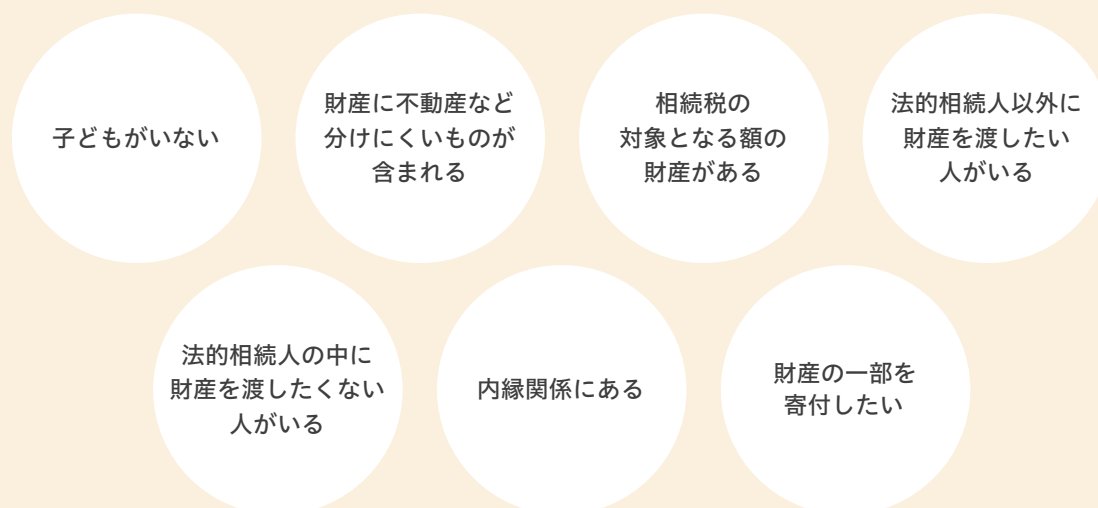
人生を豊かにしてくれた大切なものや思い出は、エンディングに向けてどう整理すればよいのでしょうか。

「最後まで手元に残すもの」「受け継ぐもの」「処分するもの」に分け、リフォーム・買い取り・廃棄といった最適な手段を検討してみるのもよいでしょう。

キーワード 遺言書の作成

資産を誰がどう受け継ぐか、生前に決めておくための遺言書。お世話になった方への遺贈や社会貢献団体への寄付も可能にします。

■下記の項目が一つでも当てはまる方は遺言書の作成を検討してみてもいいかもしれません。



■遺言書には作り方や手順があるので、注意が必要です。

	自筆証書遺言	公正証書遺言
作成方法	遺言者が全文を全て自筆で書き、押印する。印鑑は認印でも可。封入の必要については規定はない。代筆やワープロ、録音などは不可。	本人が公証人に口述し、公証人が筆記する。実印、印鑑証明、身元証明書、相続人などの戸籍謄本、登記簿謄本などが必要。
作成場所	問わない	(原則) 公証役場
公証人	不要	必要
証人	不要	2人以上
費用	0円	相続財産の額によって変動
署名押印	本人	本人、公証人、証人
保管場所	法務局/遺言者が保管	公証役場が原本を保管
家庭裁判所の検認	必要	不要

これからの人生を最後まで自分らしく歩むために、残りの時間をどのように過ごしたいか等についてあなたの思いや考えを記すことで、新たな目標を立てることができます。また、あなたの希望を分かるようにしておくことで、家族や周りの人にあなたの思いを託すことができます。

介護

キーパーソン	名前	(間柄)
	電話	()
	名前	(間柄)
	電話	()
	名前	(間柄)
	電話	()
生活の場所	<input type="checkbox"/> 自宅を希望する <input type="checkbox"/> 施設を希望する <input type="checkbox"/> (名前) の判断に任せたい <input type="checkbox"/> その他を希望する ()	
介護費用	<input type="checkbox"/> 預貯金・年金など自分の財産から使って欲しい <input type="checkbox"/> 保険に加入している <input type="checkbox"/> 特に用意はしていない <input type="checkbox"/> その他 ()	
財産の管理を託す場合	<input type="checkbox"/> 契約していない <input type="checkbox"/> 任意後見契約済・委任契約済 ----- 名前 (間柄) 電話 ()	
備考		

キーワード 成年後見制度

成年後見制度とは、年齢を重ねて判断能力が低下した際に、家庭裁判所もしくは本人によって後見人を選任して、自身の財産を守ってもらう制度です。

残りの人生を豊かにする

「私がこれから大切にしていきたいことは

です」

■健康に過ごすために

■楽しく充実して過ごすために

■安心して過ごすために

■ やっておきたいこと

Blank box for writing things to do.

■ 一緒に過ごしたい人・会っておきたい人

Blank box for writing people you want to spend time with or meet.

■ 誰かの役に立つために

Blank box for writing ways to help someone.

■ その他

Blank box for other notes.

葬儀やお墓などについては、家族や周りの人からは切り出しにくい話題である一方、家族や周りの人の関わりが不可欠です。あなたの希望を記しておくことで、家族や周りの人の負担を軽減することにもつながります。

葬儀

葬儀への考え	<input type="checkbox"/> 多くの人と盛大に <input type="checkbox"/> 一般的に <input type="checkbox"/> 近親者のみでこじんまりと <input type="checkbox"/> しなくてよい <input type="checkbox"/> 家族・親族の考えに任せたい
喪主をお願いしたい人	名前 (間柄) 電話 ()
葬儀の形式	<input type="checkbox"/> 仏教 <input type="checkbox"/> キリスト教 <input type="checkbox"/> 神式 <input type="checkbox"/> 無宗教 <input type="checkbox"/> 菩提寺・宗教団体 ----- 名称 電話 () 所在地
葬儀の場所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 斎場 <input type="checkbox"/> 家族・親族の考えに任せたい ----- 施設名 電話 ()
葬儀の業者	<input type="checkbox"/> 決めていない <input type="checkbox"/> 生前予約をしている <input type="checkbox"/> 会員になっている <input type="checkbox"/> 希望する業者がある ----- 業者名 電話 ()
葬儀の費用	<input type="checkbox"/> 私の預貯金等を使って欲しい <input type="checkbox"/> 特に用意していない <input type="checkbox"/> 保険・共済・互助会等に加入している ----- 名称 電話 ()
遺影	<input type="checkbox"/> 決めていない <input type="checkbox"/> 決めている ----- 保管場所等
その他の希望	祭壇や飾りつけ・音楽・いっしょに納棺して欲しいもの等 ----- 会葬礼状・参列者へのメッセージ・香典や供花等

■連絡して欲しい人

フリガナ 名 前	間 柄	電話番号	知らせたいタイミング
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
		()	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後
その他連絡して欲しい人	<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない		
上記のリスト	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
	保管場所		

キーワード 葬儀の事前準備

遺族の約4分の3は家族が亡くなってから6時間以内に葬儀社を決めています。悲しみの中で十分な情報収集や検討ができないまま葬儀を決めると、後悔が残ってしまうことも。事前に意志を伝えておくことが大切です。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

終活とは

私のこれまで

私のいま

私のこれから

私のエンディング

私の終活プラン

「興味はあるが、忙しくてなかなか手を付けられない」というように、多くの方が同じような悩みを抱え、先延ばしにしてしまうのが終活です。ここでは、最後まで自分らしい人生を歩むための「はじめの一步」を踏み出せるように、終活プランを立てていきましょう。

見落としがちな項目を確認

check1	出生時の本籍地を知っている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check2	突然入院することになった場合、頼みごとをする人を決めている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check3	要介護状態になった時の介護の希望をまとめている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check4	延命や終末期医療の希望を記録している	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check5	自分の法定相続人が誰かを知っている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check6	預貯金口座をすべて把握している	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check7	遺言書を作成している	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check8	葬儀の希望を伝えている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
check9	お墓を用意している	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

第1章から第4章までを書き進め、あなたの状況、また考えや思いを整理してきました。
その中であなたにとって「やっておかなければいけないこと」「やっておきたいこと」は何でしたか？

キーワード 資産の整理とモノの整理

遺していくものは「資産」と「モノ」に分かれます。

資産の整理であれば、不動産の整理、生前贈与、遺言書の作成など。モノを最小限にしておくための整理であれば、受け継ぐものと処分するものに分けて、それぞれに最適な方法を選択することがおすすめです。

取り組むこと

事前準備

いつから

何を

例：お墓の種類・金額を調べる、
法定相続人を知る etc.

はじめの一步 (行動)

いつから

何を

例：資料を請求してお墓の見学に行く、
行政書士・税理士に相談する etc.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

終活とは

私のこれまで

私のいま

私のこれから

私のエンディング

私の終活プラン

自分年表

いつ何をしたいか取り組みたいことを未来の年表に書いてみましょう。

「やらなければならないこと」「やりたいこと」も合わせて年表に書いてみましょう。

目標年齢

() 歳

() 歳

わたし

取り組みたい内容・やらなければならないこと・やりたいこと

エンディング

() 歳

の年表

書き方例

目標年齢

(70) 歳 (73) 歳

取り組みたい内容・やらなければならないこと・やりたいこと

孫とたくさん遊ぶ
介護施設へ見学に行く
世界遺産を見に行く

「大切なあなたへ」

どうしても言葉にできない想い。

照れてしまって伝えられない感謝の気持ち。

本当は想いを伝えておきたい人へ、お手紙を書いておきましょう。



名前 年 月 日



^

名前 年 月 日



「大切なあなたへ」

どうしても言葉にできない想い。

照れてしまって伝えられない感謝の気持ち。

本当は想いを伝えておきたい人へ、お手紙を書いておきましょう。

名前 年 月 日

終わりに

幼少のころ、「○○になること」を夢見たわたし
学生のころ、「○○になろう」と志したわたし
結婚のとき、「幸せな家庭を築こう」と誓ったわたし
子どもが生まれたとき、「立派な人に育てて欲しい」と心から願ったわたし
わたしたちはいつも今立っている地点から、明るい将来を思い描いて生きてきました
現在から未来を見つめて生きてきたのです

いま、エンディングノートを手取る人が増えています。
わが国は高齢社会だからエンディングノートを書く人が増えたのだろうな、
と考えるかもしれません。でも、そうではないのです。
エンディングノートは現在から未来を見つめて書くものではありません。
どちらかといえばエンディングノートは現在から過去を振り返ってみるものです。
ただエンディングノートを書く理由はそれだけではありません。
未来から今を見つめて、言い換えれば未来に自分が立っていると想像して
そこから今の私を見つめることを通して、残りの人生でやり残してきたこと、
やっておきたいこと、やらなくてはいけないこと、
それが何かを明らかにする、これがエンディングノートの役割なのです。
エンディングノートは死の準備をするために記入するものではなく、
むしろ残された人生をよりよく生きるためのツールだということです。
エンディングノートを書くことによって、
憂いのない日々を過ごすことができるようになったり、
家族や友人など縁があって交流してきた人たちに対する
感謝の気持ちを持てるようになったりします。
充実した日々を暮らすために、ありがたいの心で笑顔の毎日が送れるように、
このエンディングノートをぜひご活用ください。

みなさんの暮らしと健康を考える 白岡市地域包括支援センター

地域の高齢者の暮らしや健康などを支援するために設置されている機関で、誰でも利用できる相談窓口です。保健師(保健・医療)等、主任ケアマネジャー(介護)、社会福祉士(福祉)等が中心となって高齢者の支援を行います。

3職種はそれぞれ専門分野を持っていますが、専門分野の仕事だけを行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として、総合的に高齢者を支えます。



白岡市地域包括支援センター ぽっかぽか

住所	白岡市上野田357番地1
電話	93-8877
担当	日勝圏域 岡泉、実ヶ谷、千駄野、小久喜、上野田、 下野田、爪田ヶ谷、太田新井、彦兵衛



白岡市地域包括支援センター ウエルシアハウス

住所	白岡市白岡1143番地1
電話	90-3022
担当	篠津・大山圏域 篠津、野牛、高岩、新白岡、寺塚、白岡、 白岡東、西、柴山、荒井新田、下大崎



■地域包括支援センターの主な業務

介護予防ケアマネジメント

要介護認定で「要支援1・2」や「事業対象者」と判定された方は、介護予防サービスを利用することができます。地域包括支援センターでは、できる限り自立して生活することを目的とした介護予防サービスを利用するための「介護予防プラン」を作成します。

総合相談

高齢者やその家族からの介護や介護予防、福祉サービスや医療等に関する相談に応じ、必要なサービスにつなぐための支援を行います。

高齢者の権利擁護

高齢者の権利を守るため、高齢者虐待（疑い含む）や消費者被害等の相談について関係機関と協力して対応します。

また、判断能力が（認知症等で）低下してきた方へは、成年後見制度を案内します。

地域のネットワークづくり

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるようにさまざまな職種や関係機関とのネットワークづくりをしています。

また、地域のケアマネジャーの相談や指導を行い、その方に適したサービスが提供されるよう努めます。

地域包括支援センターに行けないときは…

体調が悪い、移動手段がない、家族の介護で行けない等の諸事情がある場合は、地域包括支援センターの職員が相談者のお宅を訪問することもできます。お気軽にご連絡ください。

ご存知
ですか？

死後手続きは 生前から始められます！

こんな方
におすす
めです

- ✓ 自分の死後の手続きは誰がやってくれるのか不安。
- ✓ 自分が認知症になったとき誰がサポートしてくれるのか不安。
- ✓ 介護施設の入居や転居のタイミングで誰に身元保証を依頼すればいいかわからない。



わたしの死後手続きで相談して始めましょう！

- POINT 1 専任コンサルタントの手厚いサポート
- POINT 2 ご紹介する専門家は
お住まいのエリアで安心
- POINT 3 必要な手続きを一貫して行います

まずはお気軽にお問い合わせください

通話料
無料

☎ 0120-487-413

受付時間

9:00～17:30 (年中無休)

鎌倉新書
Kamakura Shinsho

「わたしの死後手続き」は、東証プライム上場(証券コード:6184)の鎌倉新書が運営しています。

運営会社:株式会社 鎌倉新書(東証プライム上場、証券コード:6184) 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目14-1 兼松ビルディング3階 代表:03-6262-3521 主な事業内容:(1)供養サービス事業 (2)供養関連書籍出版事業 (3)相続サービス事業

遺品の整理はお済みでしょうか？

安心できる遺品整理で解決！



POINT 1 選べる見積もり方法



ご自宅に訪問して



対面なしで安心



写真送付で最短30分

まずはLINEでお友達登録！
LINE登録後、3つのお見積もり方法で
すぐにご依頼いただけます。



POINT 2 一人ひとりを手厚く

ご相談から施行まで、専任コンシェルジュが一人ひとりに寄り添ってサポートいたします。

POINT 3 比較もかんたん

価格やサービスを比較できる、複数業者の一括見積もりをご利用いただけます。

通話料
無料

☎ 0120-964-850

受付時間

9:00～18:00 (年中無休)

安心できる遺品整理



鎌倉新書
Kamakura Shinsho

「安心できる遺品整理」は、東証プライム上場(証券コード:6184)の鎌倉新書が運営しています。

運営会社:株式会社 鎌倉新書(東証プライム上場、証券コード:6184) 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目14-1 兼松ビルディング3階 代表:03-6262-3521 主な事業内容:(1)供養サービス事業 (2)供養関連書籍出版事業 (3)相続サービス事業

霊安室
完備

信頼の地元の葬儀社



白岡市、蓮田市の市境、さいたま栗橋線沿いの葬儀式場です。



会員入会受付中
Webからもお申込み出来ます

一日葬プラン(~20名)
一般価格 572,000円

会員価格 528,000円

※入会金 1万円のみ 月・年会費不要
詳細は弊社HPをご覧ください

98%のお客様が選ばれたプランの
料金内でご葬儀を終えています。

- ※2019年~2022年 弊社調べ
- ※宗教家へのお礼、返礼品代、料理代を除く

追加料金例:弊社規定数以上のご安置、
長距離搬送費、ご宿泊・貸布団手配など



はくれん
グラーテス 白蓮

埼玉県白岡市西2-13-11
有限会社久喜葬祭社

☎ 0120-008-333

F A X : 0480-23-3000
U R L : <https://e-sougi.co.jp>
E-mail : info@e-sougi.co.jp



発 行 白岡市
編 集 / 発 行 株式会社鎌倉新書
発 行 年 2023年6月

名 前	生年月日							
最終修正日 書き直した時や 追記した時に日付を つけておきましょう。	1	年	月	日	4	年	月	日
	2	年	月	日	5	年	月	日
	3	年	月	日	6	年	月	日